

“高架下まちづくり”とは.....

現在工事中の西鉄高架事業は、平成33年度に高架化の事業が完了の予定です。

この高架化により新たにできる高架下空間の利用については、近年イベントスペースやおしゃれな商業施設など、全国的にまちづくりとして注目をあびています。

「しみん会議」において、市民の声を聴かせていただき、計画を策定していきたいと考えています。

第4回ワークショップ

テーマ：高架下空間を活用した
将来のまちづくり計画を考えよう！

日時：平成27年6月20日（土）9:00～12:00

場所：大野城まどかぴあ 303 会議室

第4回のしみん会議は、これまで2地区に分かれて行ってきたワークショップを一つにまとめて行いました。

今回のしみん会議は、学生や子育てママへのヒアリング、まどかぴあで行った意見募集等を経て、新しい参加者が加わり、幅広い世代・立場での会議となりました。

第1部はこれまでの経緯として、事業概要や昨年度の成果、ヒアリングの結果、展示物の取りまとめなどの説明を行いました。

第2部では、2つの地区（春日原地区と白木原・下大利地区）に分かれてワークを行いました。

第4回プログラム

09:00	受付
09:15	開会あいさつ 参加者紹介
09:30	これまでの経緯の説明
10:00	ワーク：ビジョンづくり
11:20	発表と意見交換
11:55	事務連絡等
12:00	閉会



●6月1日～15日まで大野城まどかぴあにて展示を行いました

先月、まどかぴあにて第3回までのしみん会議の取りまとめものを展示し、高架下空間の活用について意見募集を行いました。15日間という期間の中で、皆さんからたくさんの意見をいただきました。その中で多数寄せられた意見としては、駐輪場やカフェ、雨の日でも遊べる空間などがありました。また、特徴的な意見として、学習スペースや企業・出店ブースの要望、駅内に図書館の出張所といった公共施設など、たくさんの意見をいただきました。

●ビジョンづくりとして空間構成を具体的に考えました

ワークは「ビジョンづくり」として、これまでに出していただいた意見を踏まえながら、高架下及びその周辺の利用に対してどんな空間にしたいのか（樹木を植える、ベンチを置く、舗装は柔らかい素材のものなど）、それぞれ2つの地区に分かれて話し合いを行いました。

“春日原”チームは春日原駅、イオン、商店街を回遊してもらうために、どのような空間となるのが望ましいのか、意見交換を行いました。

“白木原・下大利”チームはまちづくりビジョンに示す白木原駅から下大利駅までの黄色のゾーンについて、目玉となる空間を1箇所に集中させるのか、分散させるのかを考え、施設などの配置について意見交換を行いました。

〈2つのグループに分かれて意見交換〉

春日原

- 1班の意見
 - ・商店会の中を通る道は、花を中心とした通りの空間で、夜でも明るいように街灯を置く。
 - ・人の流れを考えた通りにし、通りの名前をつける。
 - ・春日原駅前線の通りは、樹木を植えたり、ベンチを置く。
 - ・駅前線の交差点は安全性を確保する（→信号の設置など）。
 - ・駅周辺には、イベントスペースや店舗を配置する。
 - ・空き店舗があるため、学習スペースなどの活用を考える。
- 2班の意見
 - ・全体の将来像無しでピンポイントのデザインはしにくい。
 - ・用地買収などを行い、土地開発をするべきである。
 - ・みんなの共通意見として、高架下に廃材置き場は置かない。
 - ・商店会と商業施設をつなげるように春日原駅前線はアーケードの空間とする。



白木原～下大利

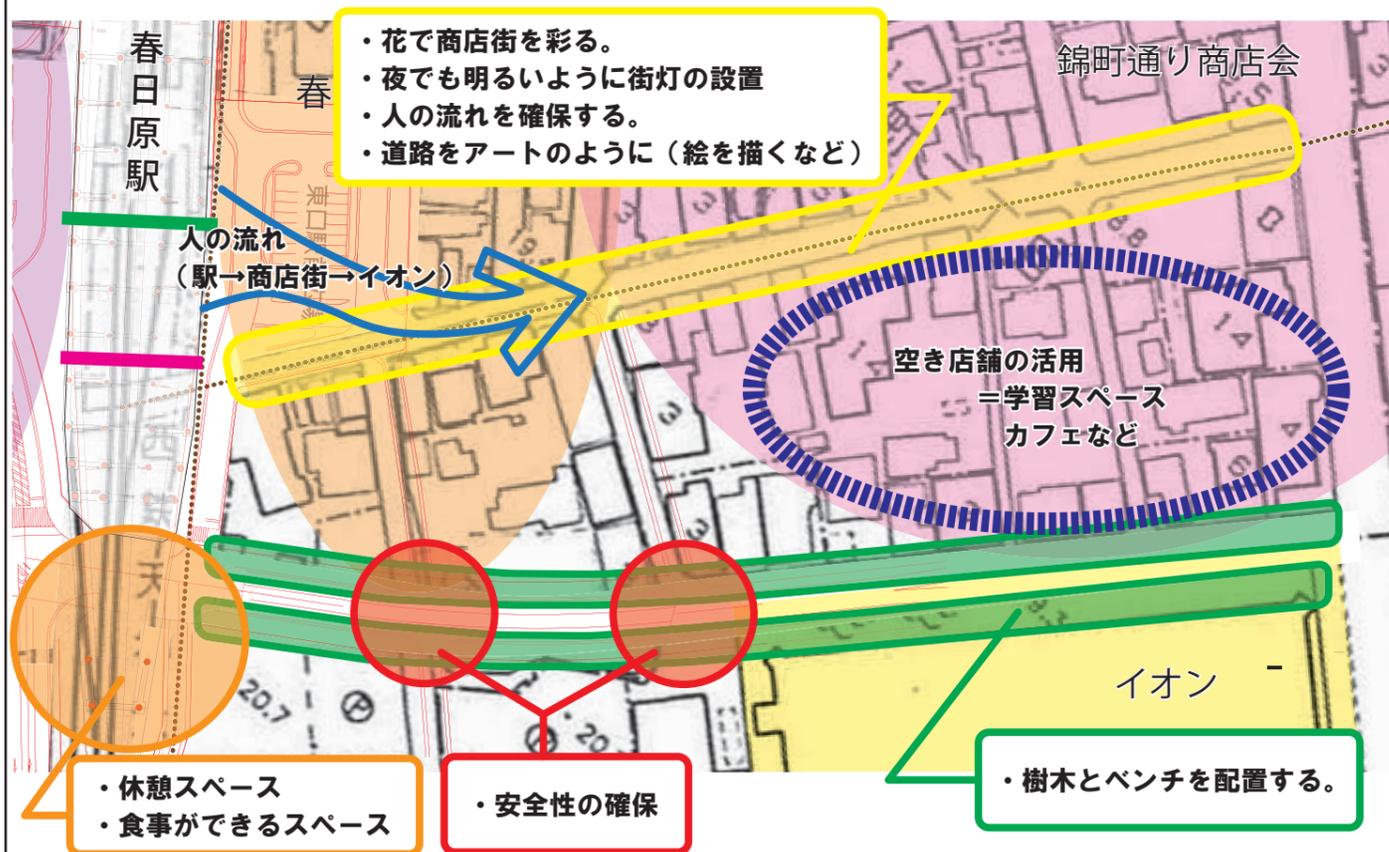
- 1班の意見【テーマ：Wi-Fi だよ全員集合】
 - ・全体的に無料Wi-Fiが使える。
 - ・道の所々に樹木や花、休憩用のベンチがあり、舗装は土かゴムチップなどの柔らかい素材を使ったものにし、歩行者専用等のレーン分けをする。
 - ・高架下に雨の日でも遊べる公園があり、その前面には樹木や花、ベンチを配置。
 - ・公園の横には駐輪場や保育所、cafe。交番は駅の近く。

白木原～下大利

- 2班の意見【テーマ：多世代が集える魅力的な通り】
 - ・高架下空間と歩道を使って、イベントスペースを作る。その近くには託児所や砂場などがきちんと管理されている公園。
 - ・フリースペース：いろんな事ができて借りやすく、曜日によって様々な活用ができる。（→自分達で出せるお店や手作りのお店など）
 - ・駅で乗り捨てができるレンタサイクルとレンタルベビーカー
 - ・きれいなトイレ（百貨店やモールなどのトイレのような）。
 - 3班の意見【テーマ：小さな天神になるな!!】
 - ・道全体を公園（遊歩道）にし、緑のある空間にする。
 - 季節を感じるような様々な種類の樹木を植える。
 - ・高架下には「色んな人が使えるお店」と、「中高生が使いやすいお店」が入る（本屋や勉強施設、スイーツのお店やラーメン屋など）。
 - ・特別史跡の水城と太宰府とのつながりをもたせる空間。（「太宰府の参道→水城跡→下大利」へとつながるように）
 - 4班の意見【テーマ：イベント性を持った通り】
 - ・4～6m くらいの長さのある屋根（雨天でもイベントなどが行えるように）。
 - ・道のタイルにキャラクターを入れる等して一貫性のあるテーマづくり。
 - ・高架下および公共空間（25m 道路）を含めイベントスペースの空間にする。
 - ・道の舗装は高架側に石畳、車道にはゴムチップ舗装とする。
- 【全体的な意見】
- ・「目玉となる空間」は、随所に分散されていて、その中を歩いていく。
 - ・樹木、花、ベンチなどの設置と夜でも明るいように街灯も設置する。
 - ・歩道に関しては安全性を考え、歩行者と自転車、ランニングなど用途でレーン分けする。

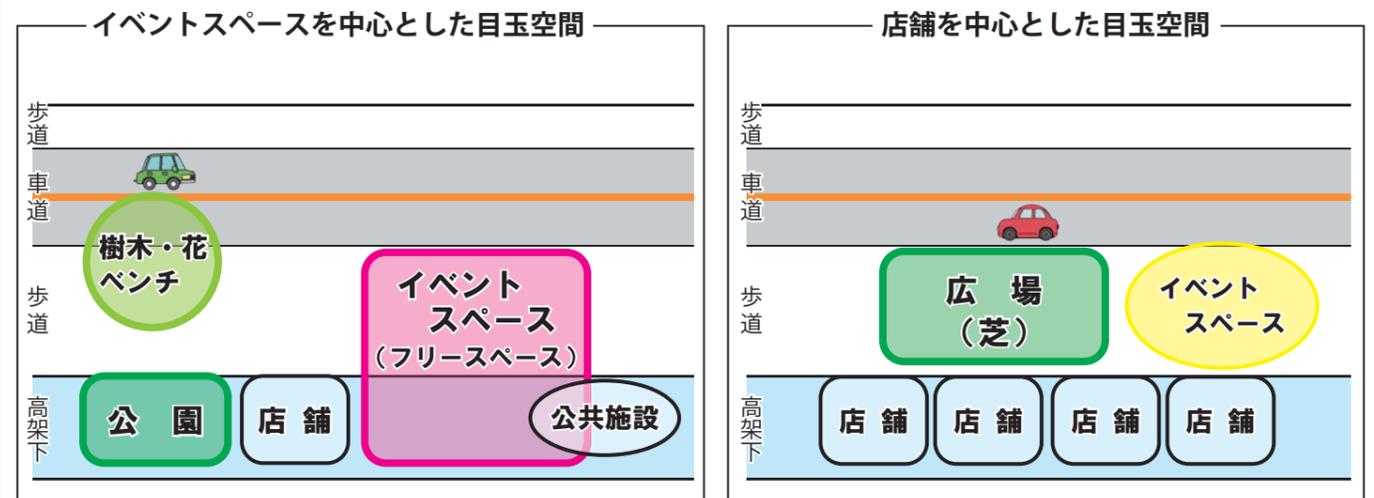


春日原における空間構成のイメージ



白木原～下大利における目玉空間のイメージ

白木原駅から下大利駅間の25m 道路において、ある一区画の部分を表したものです。



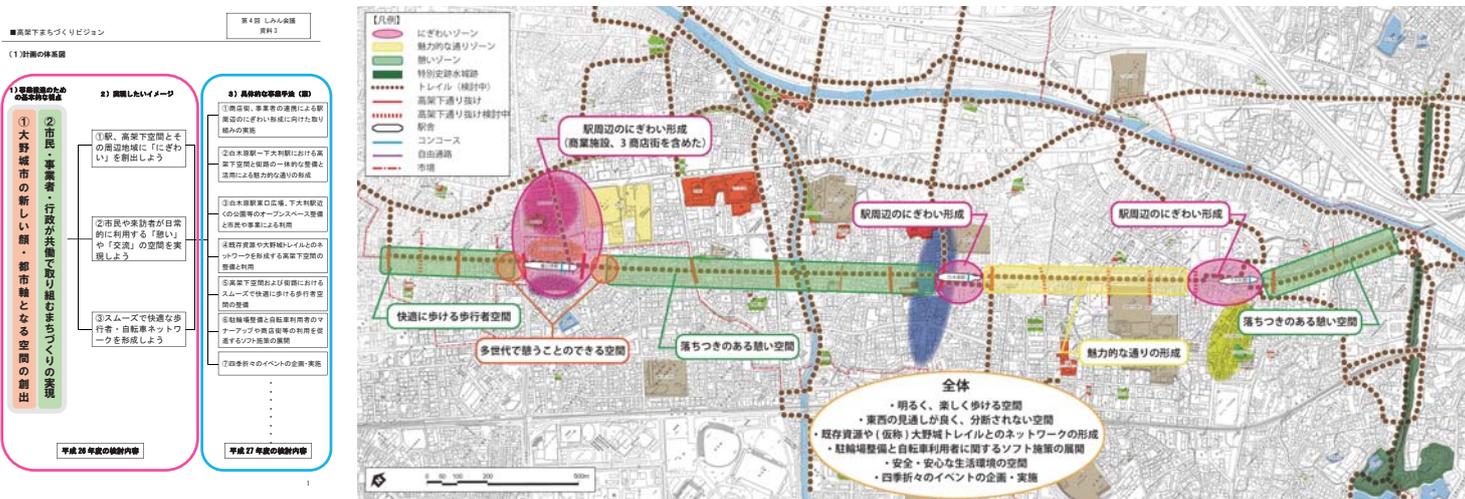
全体での共通事項

- ・樹木、花、ベンチの設置
- ・夜でも明るいように街灯の設置
- ・歩道は歩行者や自転車、その他ランニングなど用途で分ける
- ・太宰府や水城とのつながり

●「高架下まちづくりビジョン」(昨年度の成果)の報告

「高架下まちづくりビジョン」は、平成26年度に3回の会議を行い、みなさんから課題や魅力、この街をどうしたら良いのかといった意見を出していただいた中で、見えてきた方向性をまとめたものです。これを基盤に、今後はより具体的な意見交換を行っていきます。

■高架下まちづくりビジョン(大野城市のホームページにて公開しています)



〈計画の体系図〉

〈ゾーニング〉

●第4回 しみん会議参加者アンケートより(一部抜粋)

- ・今日の意見を踏まえて、イメージできるように写真などを埋め込んでもらえるとありがたいです。
- ・もう少し内容を詳しく知りたい。駅舎がどうなるのか前の広場はどうなるのか？
- ・いろいろな世代の人と意見を出し合って、このような話し合いができてとても楽しかったです。次回もぜひ参加したいです。
- ・具体例を上げた事でイメージがわいたので次回までに検討して新しい意見を出したいと思います。
- ・空間と云う話しでしたが、全体の話しであり、とまどった。
- ・若い人たちや皆さんの意見に刺激されてアレコレアイデアが出てくるような気配です。
- ・前回よりもステップアップしていると次回の話し合いで感じられる工夫があるといいなと思いました。
- ・いろいろな考えを聞くことができてわかった事がいろいろとあった。会議を重ねて良い街をつくりたいと思う。

●次回の予定

第5回しみん会議

日時：平成27年8月8日(土)
9:00~12:00(受付9:00~)

場所：大野城市役所

◆テーマ：高架下空間を利用した
将来のまちづくり計画を考えよう！2

検討事項：春日原北側の高架下利用と白木原駅前
広場、下大利の公園の空間構成を具体的に考える。

●しみん会議のスケジュール

第4回 平成27年6月20日(土)

テーマ：高架下空間を利用した将来のまちづくり計画を考えよう！1

終了!

第5回 平成27年8月8日(土)

テーマ：高架下空間を利用した将来のまちづくり計画を考えよう！2

第6回 平成27年11月予定

テーマ：高架下まちづくりの確認

第7回 平成28年1月予定

テーマ：共働によるまち運営の検討